

# 令和4年度 一般会計予算

## 健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	217千円	217千円	0千円	131千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	02 行旅死亡人等取扱事務	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			217				0	
目的・趣旨	市内において、旅行中に病気になり救護者がいない方や死亡し引取者のいない方に対し、縁故者に代わって援助措置を行う。		主な財源	府負 行旅死亡人取扱費負担金				217	
事業概要	身元不明等により引取り手のない死亡人について、葬祭・埋葬する者がいないため、行旅病人及び行旅死亡人取扱法により、市で取り扱うことが定められている。 なお、市が支出した行旅死亡人等取扱費用については、その全額が京都府から市に交付される。								
	○葬祭・埋葬経費及び官報への公告掲載費用（1人分）	217千円							
	・遺骨保管謝金	30千円							
	・消耗品費	66千円							
	・官報掲載手数料	16千円							
	・火葬料、搬送料ほか	105千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部														
	項	01 社会福祉費	1,179千円	1,171千円	8千円	866千円	課	生活福祉課														
	目	01 社会福祉総務費																				
	事業	03 暮らしの資金貸付事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源														
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進						160	1,019														
目的・趣旨	一時的に生活の不安定な低所得世帯、または債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、暮らしのために緊急に必要とする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。		主な財源	諸収入	暮らしの資金貸付金元金収入				160													
事業概要	○暮らしの資金貸付金		1,000千円	○事務消耗品		2千円																
	申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。  ＜参考＞貸付実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度（1月まで）</td> <td>6件</td> <td>310千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>3件</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1件</td> <td>45千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>7件</td> <td>890千円</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	件 数	金 額	令和3年度（1月まで）	6件	310千円	令和2年度	3件	300千円	令和元年度	1件	45千円	平成30年度	7件	890千円		○納付書及び督促状印刷費		47千円	
年 度	件 数	金 額																				
令和3年度（1月まで）	6件	310千円																				
令和2年度	3件	300千円																				
令和元年度	1件	45千円																				
平成30年度	7件	890千円																				
	○貸付金管理台帳システム保守委託料		130千円																			
	暮らしの資金借入者の返済状況などをシステムにより管理																					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部											
	項	01 社会福祉費	24,310千円	22,791千円	1,519千円	21,913千円	課	生活福祉課											
	目	01 社会福祉総務費																	
	事業	05 民生児童委員活動事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源											
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			13,173				11,137											
目的・趣旨	民生委員・児童委員の活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、委員活動の充実を図る。 また、民生委員の任期満了に伴い、市民生委員推薦会及び各町の民生委員推薦準備会を開催し、円滑な改選を目指す。		主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金			12,040											
			府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金				71											
			府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金				1,018											
			府補	民生委員推薦会事業費補助金				44											
事業概要	○研修会等経費	874千円	○感謝状・委嘱状伝達式		634千円														
	・旅費	38千円	・報償物品（民生委員退任記念品）		220千円														
	・有料道路通行料	10千円	・消耗品費（新任民生委員名札、カードケース等）		63千円														
	・バス運転委託料	489千円	・バス借上料		165千円														
	・消耗品費（参考資料代）	28千円	・新任民生委員紹介リーフレット（印刷製本費）		186千円														
	・燃料費（マイクロバス、公用車）	88千円	○民生委員・児童委員活動費補助金		21,776千円														
	・バス借上料（全員研修会）	165千円	・活動費（府補助金） 60,200円×200人		12,040千円														
	・会場借上料	45千円	・活動費（市補助金） 42,970円×200人		8,594千円														
	・冷暖房借上料	9千円	・会長活動費（府補助金） 11,920円×6人		72千円														
	・機械器具借上料	2千円	・会長活動費（市補助金） 8,700円×6人		52千円														
○民生委員推薦会運営経費	1,026千円	・地域福祉活動促進費（府補助金）6民児協		1,018千円															
・民生委員推薦準備会委員謝金	864千円	各町民生（児童）委員協議会委員数																	
・民生委員推薦会委員報酬、費用弁償	162千円	<table border="1"> <tr> <td>峰山町</td> <td>大宮町</td> <td>網野町</td> <td>丹後町</td> <td>弥栄町</td> <td>久美浜町</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>41人</td> <td>31人</td> <td>45人</td> <td>26人</td> <td>19人</td> <td>38人</td> <td>200人</td> </tr> </table>		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計	41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人		
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計													
41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人													
※新委員の任期：令和4年12月1日～令和7年11月30日																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	815千円	820千円	△ 5千円	760千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	06 戦没者追悼事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			81				734
目的・ 趣旨	戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者追悼式及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹後市戦没者追悼式を開催する。 また、戦没者等の遺族に対する第十一回特別弔慰金の申請受付事務を行う。		府補	援護事務交付金				81
事業概要	○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内） 87千円 開催日：8月15日 開催場所：日本武道館（東京都） 参加者：京丹後市の戦没者遺族8人（予定） ○京都府戦没者追悼式（同行職員旅費） 4千円 開催日：10月上旬 開催場所：京都国際会館（京都市） 参加者：京丹後市の戦没者遺族99人（予定） ○京丹後市戦没者追悼式 669千円 開催日：11月上旬 開催場所：京都府丹後文化会館 参加者：戦没者遺族200人程度 ・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス） 197千円 ・クリーニング手数料、郵送料 60千円 ・バス運転委託料 32千円 ・送迎バス借上料、会場借上料 380千円		○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費 29千円 基準日：令和2年4月1日 請求期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日 支給対象者：約1,000人（令和4年1月31日時点で844人受付済） 額 面：25万円（5年償還の記名国債） ・通知書等郵送料 29千円 ○その他経費 26千円 ・普通旅費（事務担当者会議）					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	69,674千円	65,265千円	4,409千円	71,264千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	08 社会福祉協議会運営費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							69,674
目的・趣旨	京丹後市社会福祉協議会の事務職員の人件費補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。		主な財源					
事業概要	○社会福祉協議会運営費補助金 本所（弥栄支所含む）及び5支所の事務職員の人件費  <事務職員人数内訳> 職員18人（正職員16人、嘱託職員2人）		69,674千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	400千円	400千円	0千円	460千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	09 災害見舞金等事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							400

目的・趣旨	災害（風水害・火災等）により被災された市民に対し、見舞金を支給する。	主な財源	
-------	------------------------------------	------	--

事業概要	○災害見舞金	400千円																									
	京丹後市災害見舞金等支給要綱に基づき、被害状況に応じ見舞金を支給する。																										
	＜区分別見舞金額一覧＞																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">風水害・火災等</td> <td rowspan="2">住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>半焼・半壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">部分焼・部分壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">床上浸水</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">非住家</td> <td colspan="2">全焼・全壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">半焼・半壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">部分焼・部分壊</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table>		区 分		金 額	風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円	半焼・半壊	30千円	部分焼・部分壊		20千円	床上浸水		20千円	非住家	全焼・全壊		30千円	半焼・半壊		20千円	部分焼・部分壊		10千円
区 分		金 額																									
風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円																								
		半焼・半壊	30千円																								
	部分焼・部分壊		20千円																								
	床上浸水		20千円																								
非住家	全焼・全壊		30千円																								
	半焼・半壊		20千円																								
	部分焼・部分壊		10千円																								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	29千円	32千円	△ 3千円	85千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	10 地域再建被災者住宅等支援事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			29				0
目的・趣旨	平成29年台風18号により、住宅が一部損壊・床上浸水の被害を受けた市民が行う被災住宅の再建等に対し、府の補助制度を活用した支援を行う。		主な財源	府補 地域再建被災者住宅等利子補給補助金 29				
事業概要	○地域再建被災者住宅等利子補給補助金 29千円 被災住宅の再建等に要する住宅金融支援機構の災害復興融資（建設・改良資金の借入れ）に対する利子補給を行う。 29千円×1件＝29千円 補助率 : 10/10 補助対象期間 : 60月							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	11,842千円	116,434千円	△ 104,592千円	13,642千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	12 峰山総合福祉センター管理事業					国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進						200	11,642
目的・趣旨	福祉事務所としての峰山総合福祉センターの維持管理のほか、市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用していただけるよう設備機能を維持管理する。		主な財源	使用料	公有財産使用料	68		
				使用料	峰山総合福祉センター使用料	120		
				諸収入	職員労働組合事務所水道使用料負担金	12		
事業概要	○センター維持管理経費		11,842千円					
	・消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		150千円					
	・燃料費（冷暖房用灯油代）		1,620千円					
	・光熱水費（電気、上下水道）		4,524千円					
	・修繕料（コミュニティホール照明器具交換ほか）		662千円					
	・通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		114千円					
	・手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円					
	・火災保険料		39千円					
	・日直代行業務委託料（業務時間外、休日・祝日等貸館対応）		1,491千円					
	・施設清掃委託料（センター内清掃）		452千円					
	・設備維持管理及び保守点検業務委託料 （エレベーター保守、自家用電気工作物保安全管理、消防設備点検ほか）		2,284千円					
	・庭木剪定委託料		20千円					
	・土地借上料（駐車場）		350千円					
・清掃用具借上料		20千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,257千円	372千円	885千円	304千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	14 災害時要配慮者支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							1,257
目的・ 趣旨	災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新及び個別避難計画の充実を図るとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域や福祉事業所等の協力体制づくりを推進する。		主な財源					
事業概要	○報償費（個別避難計画作成協力謝金） ケアマネジャー等の福祉事業所の職員と共に個別避難計画の充実を図るもの $4千円 \times 100人 = 400千円$		400千円	(参考) 避難行動要支援者登録者数：1,560人（令和4年1月末現在）				
	○消耗品費		30千円					
	○通信運搬費 定期更新等により、更新後の台帳を区長・支援者等に郵送するもの		231千円					
	○災害時要配慮者支援台帳システム保守委託料 システム保守14台分（生活福祉課2台、総務課2台、各市民局6台、消防4台）		469千円					
	○ライセンス使用料 個別避難計画に避難所までのルートやハザード情報を表示した地図情報を配付使用するもの		127千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	451千円	0千円	451千円	417千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	17 地域福祉計画策定事業						
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
								451
目的・趣旨	第4次地域福祉計画（令和4年度～令和8年度）の冊子を作成・配付し、関係機関への周知を図る。		主な財源					
事業概要	○需用費 451千円 ・印刷製本費 451千円 地域福祉計画計画書 500冊 概要版 1,000冊							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	1,800千円	1,800千円	0千円	1,200千円	課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	18 介護福祉士養成奨学金貸与事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							1,800	
目的・趣旨	市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源						
事業概要	<p>○介護福祉士養成奨学金貸与金 1,800千円</p> <p>介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与する。</p> <p>月額50千円×12月×3人=1,800千円</p> <p>対象者：介護福祉士を養成する学校等に入学又は在学中の者</p> <p>貸与額：月額50千円（最大2年間）</p> <p>返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除する。</p>								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,535千円	1,829千円	706千円	180千円	課	長寿福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	19 権利擁護支援体制整備推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	256	1,909					370
目的・趣旨	成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、判断能力が十分でない高齢者、知的障害者及び精神障害者等が、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を円滑に受けられる体制づくりを行い、身近な住み慣れた地域で安心して生活できる「ささえあい」による権利擁護の推進を図る。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	197			
			国補	生活困窮者自立支援補助金	59			
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金	98			
			府補	地域医療介護総合確保事業費補助金	1,811			
事業概要	<p>成年後見サポートセンター（中核機関）による取組</p> <p>(1) 成年後見制度に関する相談支援</p> <p>(2) 成年後見制度に関する広報及び啓発</p> <p>(3) 権利擁護支援に係る人材の養成及び支援</p> <p>(4) 権利擁護支援に係る関係機関等との連携及び調整</p> <p>○権利擁護支援体制あり方検討委員会開催 220千円</p> <p>成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワークの構築、権利擁護支援を担う人材育成体制等の構築、計画の進捗管理等に向けた専門職や関係機関との検討を行う。</p> <p>・委員謝金（報償費及び費用弁償） 204千円 （委員8人×3回、協議会オブザーバー5人×1回）</p> <p>・消耗品費（事務用品） 10千円</p> <p>・郵便代 6千円</p>			○普及啓発・担い手養成事業の実施 2,143千円				
				成年後見制度をはじめとした権利擁護支援に関する制度等の普及啓発及び担い手養成などを行う。				
				・普及啓発・担い手養成事業委託料 2,143千円				
				○相談支援体制等に関する経費 172千円				
				相談支援に携わる職員の研修やケース会議開催時等の専門職派遣等に関する経費				
				・アドバイザー謝金 60千円				
				・職員旅費（打ち合わせ、会議、研修） 50千円				
				・駐車場使用料 3千円				
				・備品購入費（プロジェクター） 59千円				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,985千円	2,200千円	1,785千円	0千円		課
	目	01 社会福祉総務費					国庫支出金	
	事業	20 介護人材育成支援事業						
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		3,000			500		485
目的・趣旨	介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、資格取得に係る研修受講料の一部を支援する。		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			3,000
				繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金			500
事業概要	○介護人材育成事業補助金（法人向け）		2,585千円	○介護資格取得費用補助金（個人向け）		1,400千円		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修受講費補助 660千円</li> <li>介護職員実務者研修受講費補助 1,760千円</li> <li>主任介護支援専門員研修受講費補助 165千円</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修受講費補助 600千円</li> <li>介護職員実務者研修受講費補助 800千円</li> </ul>				
【対象研修】				【対象研修】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円）</li> <li>介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円）</li> <li>主任介護支援専門員研修（補助率：10/10）</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円）</li> <li>介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円）</li> </ul>				
【対象者】				【対象者】				
下記の①及び②に該当する職員に係る対象経費を負担した市内の介護事業所等を運営する法人				対象経費を負担した下記の①及び②に該当する個人				
①研修受講前から雇用している職員であること				①対象研修の修了後、京丹後市内の介護事業所等に就職すること				
②研修修了後、当該法人に3か月以上勤務した職員であること				②京丹後市内の介護事業所等に介護職員として3か月以上勤務すること				
【対象経費】				【対象経費】				
受講料、手数料、教材費				受講料、手数料、教材費				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	12,400千円	12,000千円	400千円	859千円		
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	21 福祉施設等感染症対策支援事業					国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	11,000			1,000			

目的・趣旨	福祉施設等における新型コロナウイルス感染症の発生を未然に防ぎ、安心してサービスの利用できる環境を整えることを目的に、福祉施設の入所予定者に対して行ったPCR検査の費用を支援する。 また、コロナ禍における介護等従事者等の人員体制の確保や事業の機能維持を図ることを目的に、介護従事者等が使用するために購入した抗原定性検査キット費用の一部を支援する。	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	11,000
			繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金	1,000

事業概要	○福祉施設等入所予定者PCR検査費用補助金		2,400千円	○福祉施設等抗原定性検査キット購入費用補助金		10,000千円
	対象事業所	高齢者施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別養護老人ホーム・ 養護老人ホーム</li> <li>・ 介護老人保健施設</li> <li>・ 軽費老人ホーム</li> <li>・ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）</li> <li>・ サービス付き高齢者向け住宅</li> <li>・ 短期入所生活介護（ショートステイ）</li> </ul>			
		障害者施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者支援施設</li> <li>・ 共同生活援助（グループホーム）</li> <li>・ 短期入所（ショートステイ）</li> </ul>			
	対象経費	高齢者施設等が新規入所者に対して行うPCR検査費用 ※行政検査の対象となる場合は対象外				
	補助金額	20千円/件（上限）				
	補助率	10/10				
	補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
	対象法人	市内で高齢者福祉施設、障害者福祉施設又は児童福祉施設を運営している社会福祉法人等				
対象経費	介護等従事者、施設利用者等が健康状態の確認のために使用する新型コロナウイルス抗原定性検査キットの購入費用					
補助金額	250千円/1法人（上限）					
補助率	2/3					
補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,500千円	3,000千円	△ 1,500千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	22 福祉施設従事者宿泊費用支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		1,000			500		0

目的・趣旨	高齢者福祉施設等での感染の拡大防止及び介護従事者の同居する家族等への感染への危険性を回避するため、新型コロナウイルス感染者が発生した福祉施設に勤務している職員の宿泊費等の一部を支援する。	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,000
			繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金	500

事業概要	○福祉施設等従事者宿泊費用補助金 1,500千円		<b>【事業イメージ】</b> 
	対象事業所	高齢者施設 ・ 特別養護老人ホーム ・ 養護老人ホーム ・ 軽費老人ホーム ・ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） ・ サービス付き高齢者向け住宅 ・ 短期入所生活介護（ショートステイ） 障害者施設 ・ 障害者支援施設 ・ 共同生活援助（グループホーム） ・ 短期入所（ショートステイ）	
	対象経費	対象職員が利用した以下の宿泊施設等の宿泊代等の経費 ① ホテル・ビジネスホテル・旅館等の宿泊施設 ② マンスリーマンション等の賃貸物件	
	想定宿泊数	575回	
	補助金額	① 宿泊費の1/2（上限3,000円/日） ②（月額÷30日）の1/2（上限1,200円/日）	
	補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	

※本事業は、宿泊施設を利用する時点で、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がなく、又は保健所から濃厚接触者に該当すると判断されていない方を対象としている。

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	12,562千円	8,842千円	3,720千円	7,112千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	50 社会福祉総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		4					12,558
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対し助成することにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。		主な財源	国委 厚生労働統計調査事務委託金				4
事業概要	○社会福祉業務運営に係る一般経費 8,077千円 ・福祉事務所共通物品購入経費 2,812千円 （事務用品、封筒、事務機器消耗品ほか） ・公用車（18台）の維持管理経費 3,851千円 （修繕料、燃料費、自動車登録手数料、保険料ほか） ・寄り添い支援総合サポートセンター施設等修繕費 918千円 ・職員旅費（会議ほか） 280千円 ・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円 ・各種講習会受講負担金 69千円 ・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 11千円 ・防火管理者講習会受講負担金 5千円 ・ごみ持込処理手数料 58千円 ・母子家庭奨学金申請書に関する通知書等郵送料 65千円		○社会福祉団体事業補助金 1,525千円 ・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ・障害者団体活動補助金 1,025千円 ○会計年度任用職員任用経費（育休代替1人） 2,960千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	15,468千円	12,326千円	3,142千円	11,952千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	01 自立相談支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		11,245				192	4,031
目的・趣旨	くらしやしごとに関して幅広い相談を来所・訪問・Webなどの方法で受け付けられる相談体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	11,069		
				国補	生活困窮者自立支援補助金	176		
			諸収入	寄り添い支援総合センター-光熱水費負担金	192			
事業概要	○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（4人）		13,174千円					
	○その他経費		2,294千円					
	・自立相談支援員研修等旅費、職員旅費ほか		141千円					
	・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便）		486千円					
	・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費）		713千円					
	・消耗品（コピー料、事務消耗品）		313千円					
	・光熱水費、灯油・ガス代		516千円					
	・施設修繕料		30千円					
	・コピー機借上料		9千円					
	・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）		71千円					
・Web相談用クラウドサービス利用料		15千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,100千円	2,870千円	△ 770千円	1,810千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	02 離職者等支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		1,540					560
目的・趣旨	<p>離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労等に向けた居住支援を行う。</p>		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	1,260		
			国補	生活困窮者自立支援補助金	280			
事業概要	<p>○離職者住宅支援給付事業補助金 1,680千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規申請分（40千円 × 8件 × 3か月） 960千円</li> <li>・延長申請分（40千円 × 4件 × 3か月） 480千円</li> <li>・再延長申請（40千円 × 2件 × 3か月） 240千円</li> </ul> <p>※最大9か月</p> <p>○一時生活支援 420千円</p> <p>市内の旅館との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と昼食を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用料</li> </ul> <p>7千円（1泊3食） × 60泊 420千円</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	17,923千円	21,266千円	△ 3,343千円	21,943千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	03 就労準備支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		11,942					5,981
目的・趣旨	「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力向上、事業所等での就労体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金				11,942
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（1人） 3,297千円</li> <li>○就労準備支援事業委託料 13,704千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通所型訓練による就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①就農促進事業（農林業に関連した体験型訓練） 6,348千円</li> <li>②農林業以外の一般就労訓練事業 5,616千円</li> <li>③居場所事業 1,536千円</li> </ul> </li> <li>・短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験） 204千円</li> </ul> </li> </ul> <p>京都自立就労サポートセンター等事業所の開催する短期訓練に参加し、一般就労に向けたスキルアップを支援。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○その他経費 922千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援員研修等旅費 26千円</li> <li>・相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費） 167千円</li> <li>・消耗品費（コピー用紙、事務消耗品） 69千円</li> <li>・燃料費、光熱水費 455千円</li> <li>・施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか） 178千円</li> <li>・Web相談用クラウドサービス利用料 27千円</li> </ul> </li> </ul>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	2,924千円	2,870千円	54千円	56千円	課	生活福祉課	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費							
	事業	04 子どもの学習支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		1,460					1,464	
目的・趣旨	<p>貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。</p>		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金				1,460	
事業概要	<p>○学習支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人）</p> <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（学習用教材）</li> <li>・ソフトウェア使用料（ウィルス対策ソフト）</li> </ul>		2,905千円	19千円	10千円	9千円			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	6,500千円	3,028千円	3,472千円	0千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	05 家計改善支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		4,218					2,282
目的・趣旨	生活困窮者の家計状況の把握、債務整理及び将来に向けたキャッシュフローの作成等を支援することにより、家計改善を図る。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金				4,218
事業概要	○生活困窮者相談支援事業委託料 6,500千円 委託先：京丹後市社会福祉協議会 社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業等の家計にまつわる事業と連携することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により拡充した生活福祉資金の特例貸付の償還が始まる方へも一貫した相談支援を実施。							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	4,106千円	4,542千円	△ 436千円	0千円		課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	06 自立相談支援機能強化事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		3,844					262
目的・趣旨	社会福祉協議会が実施している事業やネットワークを活用し、潜在的な相談の掘り起こしや初期の繋がりを確保することにより、生活困窮者の自立を促す。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金				3,844
事業概要	○生活困窮者相談支援事業委託料 委託先：京丹後市社会福祉協議会		4,106千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,600千円	0千円	1,600千円	0千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	07 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		1,600					0
目的・趣旨	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、社会福祉協議会が実施する総合支援資金の再貸付の終了などにより、さらなる貸付を利用できない生活困窮世帯を対象に、新型コロナウイルス生活困窮者自立支援金を支給する。</p>		主な財源	国補 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金				1,600
事業概要	<p>○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 1,600千円</p> <p>【支給対象】 総合支援資金の貸付を受けた者で、次のいずれかに該当するもの（世帯）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再貸付を借り終えた者又は令和4年3月までに借り終わる者（世帯）</li> <li>再貸付を申請したが、不承認となった者（世帯）</li> <li>再貸付の相談等をしたが、自立支援金申請日までに再貸付の申請ができなかった者（世帯）</li> </ul> <p>【対象者数】 10世帯（見込み）</p> <p>【支給月額】 単身6万円、2人世帯8万円、3人世帯10万円</p> <p>【支給期間】 3か月（6月分で終了）</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	6,328千円	0千円	6,328千円	0千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	08 共助の基盤づくり事業						
国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		2,983					3,345
目的・趣旨	<p>地域でのくらしの困りごとなど課題を抱える者の早期発見や課題を複合化・複雑化させない予防的対応など、地域資源を活用した連携の仕組みづくりを推進し、地域住民による共助の取組の活性化を図る。</p>		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金				2,983
事業概要	○生活困窮者自立支援事業委託料		6,328千円					
	<p>委託先：京丹後市社会福祉協議会</p> <p>令和4年度は、モデル的に2か所の市民局（予定：弥栄、久美浜）に身近な相談所として、地域福祉の総合コーディネートを行う「（仮称）地域共生ステーション」を設置し、困りごと、悩みごとなど市民が気軽に相談できるような地域づくりを推進する。</p> <p>市民局内に常設型で開庁日の8:30から17:15まで開設予定</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,378千円	3,366千円	12千円	3,119千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	01 通所費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進			1,100				2,278
目的・趣旨	<p>障害者の生活指導、職業訓練の場である共同作業所等の通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、地域や社会への参加と自立を図る。</p>		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（共同作業所等通所費助成事業）				1,100
事業概要	<p>○共同作業所等通所費助成金 3,378千円</p> <p>申請見込数：13事業所、59人  助成見込額：3,378千円（4,771円/月×59人×12月）  ※最も経済的な経路による公共交通機関の運賃の全額</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	30,152千円	30,388千円	△ 236千円	29,778千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	02 障害者等手当支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		22,613					7,539
目的・趣旨	<p>常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。</p>		<p>主な財源</p>	<p>国負 特別障害者手当等給付費負担金 22,613</p>				
事業概要	○障害児福祉手当給付費		6,237千円					
	<p>支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方  給付額：14,850/月  給付見込：延べ420人 月平均受給者数：35人</p>							
○特別障害者手当給付費		23,915千円						
<p>支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方  給付額：27,300円/月  給付見込：延べ876人 月平均受給者数：73人</p>								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 1,505千円	前年度予算額 1,524千円	増減額 △ 19千円	参考R2決算額 1,215千円	部 健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費						
	目	03 障害者福祉費						
	事業	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業						
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
目的・趣旨	人工透析治療を行うため頻回に通院治療を必要とする透析患者が、公共交通機関や自家用車を利用して通院する場合、その交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源					
事業概要	○じん臓機能障害者通院交通費助成金 対象者：透析治療による医療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者 申請見込人数：33人/月 助成額：通院に要した交通費について2分の1の額 （1か月当たり5,000円上限） ※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で、公共交通機関での通院が困難と認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額		1,505千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,752,417千円		1,689,660千円		62,757千円		1,673,114千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	04 障害福祉サービス事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		870,675	437,583								444,159
目的・ 趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。		主な 財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金							834,487
				国負	障害児通所給付費負担金							36,188
				府負	介護給付・訓練等給付費負担金							417,243
				府負	障害児通所給付費負担金							18,094
				府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金							1,989
				府補	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業補助金							257
事業 概要	○審査支払事務手数料		2,640千円	○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費		1,626,288千円						
	介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料			・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等）		1,061,932千円						
	○障害者虐待緊急保護委託料		13千円	・訓練等給付分（就労支援・グループホーム等）		543,894千円						
	障害者虐待に係る緊急保護措置費用			・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分）		20,462千円						
	○障害者福祉サービス等事業所への助成		3,880千円	○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分等）		1,137千円						
	・最重度強度行動障害者特別支援補助金		3,365千円	○高額障害福祉サービス費（複数サービス・他制度併給分等）		219千円						
	・医療型短期入所受入体制強化事業補助金		450千円	○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和分）		4,260千円						
	・医療型ケア児等相談支援調整事業補助金		30千円	○障害児支援費（児童発達支援・放課後等デイサービス）		62,656千円						
	・医療型ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金		35千円	○計画相談支援費		51,052千円						
	○障害者福祉サービス等利用支援負担金		272千円	京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療分）市負担分								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	25,779千円		26,343千円		△ 564千円		30,643千円			
	目	03 障害者福祉費									課	障害者福祉課
	事業	05 自立支援医療事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		12,631	6,550						6,598		
目的・趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた場合、必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金						12,631	
				府負	障害者自立支援医療費負担金						6,315	
事業概要	○自立支援医療（更生医療）給付費		10,152千円	○自立支援医療特別対策事業給付費						470千円		
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、心臓や関節の手術、血液透析など			対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの								
	財源内訳：国1/2、府1/4			財源内訳：府1/2								
	○自立支援医療（育成医療）給付費		350千円	○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料						30千円		
対象医療：体に障害がある又は障害が残ると思われる病気にかかっている18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待できるもの			○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料						4千円			
財源内訳：国1/2、府1/4			○自立支援医療（療養介護医療）審査支払事務手数料						9千円			
○自立支援医療（療養介護医療）給付費		14,760千円	○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料						4千円			
対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療												
財源内訳：国1/2、府1/4												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 12,272千円	前年度予算額 11,038千円	増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部																		
	項	01 社会福祉費			1,234千円	9,739千円	課	障害者福祉課																				
	目	03 障害者福祉費																										
	事業	06 補装具事業			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																		
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		6,136	3,068						3,068																		
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。		主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金					6,136																		
				府負	障害児者補装具給付費負担金					3,068																		
事業概要	○障害児者補装具給付費		12,272千円																									
	身体障害児者の補装具の購入、修理又は借受に係る費用を支給 ※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る自己負担分については、市の独自施策として全額公費にて給付																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>購入</th> <th>修理</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者</td> <td>6,887千円</td> <td>1,039千円</td> <td>7,926千円</td> </tr> <tr> <td>障害児</td> <td>4,018千円</td> <td>328千円</td> <td>4,346千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,905千円</td> <td>1,367千円</td> <td>12,272千円</td> </tr> </tbody> </table>			購入	修理	合計	障害者	6,887千円	1,039千円	7,926千円	障害児	4,018千円	328千円	4,346千円	合計	10,905千円	1,367千円	12,272千円									
	購入	修理	合計																									
障害者	6,887千円	1,039千円	7,926千円																									
障害児	4,018千円	328千円	4,346千円																									
合計	10,905千円	1,367千円	12,272千円																									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	156,072千円		154,652千円		1,420千円		144,336千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	07 地域生活支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		33,361	16,722		30,000		75,989				
目的・趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	33,361						
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金	16,680						
				府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金	42						
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	30,000						
事業概要	【市町村必須事業】			【市町村任意事業】								
	○地域活動支援センター事業	50,000千円	創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援	○日中一時支援事業（日中活動の場の提供、一時預かり等を実施）	48,779千円							
	○日常生活用具給付事業	18,990千円	障害児者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付	○身体障害者訪問入浴事業	1,219千円							
	○障害者相談支援事業	17,200千円	障害福祉サービスの利用支援等（相談支援事業所2事業所へ委託）	○精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催）	40千円							
	○移動支援事業	8,163千円	屋外移動困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣	○生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等を実施）	29千円							
	○障害児通学支援事業	4,003千円	児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣	【その他事業】								
	○成年後見制度利用等経費	1,028千円	成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成	○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業等経費	5,431千円							
				○福祉機器等購入助成金	500千円							
				○自動車運転免許取得・改造助成金	400千円							
				○京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金	156千円							
				○小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費	85千円							
				○障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金）	25千円							
				○生活サポート事業（在宅障害者に居住介護従事者等を派遣）	24千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部										
	項	01 社会福祉費	9,535千円	8,355千円	1,180千円	6,296千円		課	障害者福祉課									
	目	03 障害者福祉費					国庫支出金		府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
	事業	08 障害者就労支援事業																
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		1,000			7,000		1,535										
目的・ 趣旨	<p>障害者の就労支援事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設店の運営を支援するとともに、障害福祉サービス事業者等が障害者の工賃向上のために行う活動を支援する。</p>		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			1,000										
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金				6,000									
				繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金				1,000									
事業概要	<p>○障害者雇用促進リーフレット作成 5千円 企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布 商工会員周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚</p>		<p>○障害者施設製品販売支援事業 7,000千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援</p>															
	<p>○障害者職場実習促進事業 380千円 障害者が市役所又は一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給 実習期間は、10日を基本に受入企業等と調整</p>		<p>○障害福祉サービス事業所等工賃向上支援事業 2,150千円 障害福祉サービス事業所等が、障害者の工賃向上のために行う製品開発及び販売促進活動等の事業に対し補助金を交付</p>															
	<p>・企業実習奨励金（3千円/日） 30千円 ※ 障害者雇用促進法対象企業及び市役所は除く</p> <p>・福祉事業所等実習奨励金（4千円/日） 280千円</p> <p>・実習生実習奨励金（1千円/日） 70千円</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>補助率</th> <th>上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>品質改善及び新商品開発に係る経費</td> <td>2/3</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費</td> <td>3/4</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>販売促進活動</td> <td>2/3</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>製造効率化等</td> <td>2/3</td> <td>50千円</td> </tr> </tbody> </table>		対象事業	補助率	上限額	品質改善及び新商品開発に係る経費	2/3	50千円	品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費	3/4	100千円	販売促進活動	2/3	50千円	製造効率化等	2/3
対象事業	補助率	上限額																
品質改善及び新商品開発に係る経費	2/3	50千円																
品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費	3/4	100千円																
販売促進活動	2/3	50千円																
製造効率化等	2/3	50千円																

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	7,058千円		7,152千円		△ 94千円		6,885千円			課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費											
	事業	09 心のバリアフリー-促進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		1,991	1,085								3,982	
目的・趣旨	<p>障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。</p> <p>また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。</p>		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金						1,991		
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金						995		
				府補	軽・中等度難聴児支援事業費補助金						90		
事業概要	<p>○心のバリアフリー促進事業 地域、学校、事業者等向けの出前講座を実施 ・需用費（啓発リーフレット）</p> <p>○手話通訳者設置事業 手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を実施</p> <p>○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業 手話奉仕員養成講座（入門編・全15回）を実施 聴覚障害者等との交流活動の促進、広報活動などの支援者として期待される手話奉仕員を養成</p> <p>○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業 聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣</p>		33千円	33千円	5,980千円	475千円	277千円	○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業 重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣	53千円	○全国手話言語市区長会会費	10千円	○軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金 身体障害者手帳交付に至らない18歳未満の軽・中等度難聴児で、医師が必要性を認めたものに対し、購入等費用の一部を助成	230千円

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	12,937千円	9,298千円	3,639千円	14,401千円		課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費							
	事業	50 障害者福祉一般経費							
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	216	12,721
目的・趣旨	障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害支援区分認定審査会の運営等に関する経費	主な財源	国委 特別児童扶養手当事務委託金						216
事業概要	○事務費	4,874千円	○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費					3,213千円	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計調査員報酬（全国在宅障害児・者等実態調査） 28千円</li> <li>・報償金（研修会講師謝金、障害者相談員謝金） 508千円</li> <li>・報償物品（全国在宅障害児・者等実態調査） 2千円</li> <li>・旅費（相談員費用弁償、会議・研修等の出張旅費） 202千円</li> <li>・需用費（消耗品費、燃料費） 228千円</li> <li>・役務費（郵便代、クリーニング代、保険料） 124千円</li> <li>・委託料（システム更新及び保守、バス運転） 2,612千円</li> <li>・使用料（ソフトウェア、土地借上、有料道路） 970千円</li> <li>・負担金（丹後視力障害者福祉センター後援会） 200千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月） 966千円</li> <li>・旅費（費用弁償、認定調査旅費） 71千円</li> <li>・需用費（審査会運営消耗品費） 48千円</li> <li>・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料） 859千円</li> <li>・委託料（障害支援区分認定調査） 1,218千円</li> <li>・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料） 51千円</li> </ul>							
	○障害者グループホーム整備補助金	4,400千円	○精神障害者家族支援研修経費					115千円	
	地域移行の推進のため、社会資源（グループホーム）の整備に 取り組む法人を資金面で支援（補助率：1/2、上限額：5,000千円） 対象法人：社会福祉法人丹後大宮福祉会（あゆみが丘学園）		精神障害への理解及び支援体制の強化を目的に、家族支援 及びメンタルヘルスに着目した事業を実施						
			○第4次障害者計画並びに第7期障害福祉計画策定経費					335千円	
			令和5年度策定に向けたアンケート調査を実施 対象：手帳所持者約1,500人、実施予定時期：令和4年7～8月頃						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部																				
	項	01 社会福祉費	26,429千円	27,435千円	△ 1,006千円	23,321千円	課	長寿福祉課																				
	目	04 高齢者福祉費																										
	事業	01 敬老祝い事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり				14,000			12,429																				
目的・趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老祝い事業に対して補助金を交付するとともに、最高齢・長寿・米寿・喜寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）				14,000																				
事業概要	○敬老祝い品 1,629千円 最高齢・長寿の方に祝い品及び祝い状を、米寿・喜寿の方に祝い品を贈呈する。 ・最高齢（4人）祝い品及び祝い状 68千円 ・長寿（100歳、74人）祝い品及び祝い状 342千円 ・米寿（88歳、573人）祝い品 573千円 ・喜寿（77歳、620人）祝い品 620千円 ・最高齢及び長寿祝い表彰状筆耕料 26千円		<敬老祝い事業実施主体（開催単位）> ・行政区（または2以上の連合体） ・老人福祉施設  <敬老祝い事業補助金対象者数、実施主体数>																									
	○敬老祝い事業補助金 24,800千円 2千円 × 12,400人 = 24,800千円  ※75歳以上の対象者1人当たり2千円を交付する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,486人</td> <td>1,879人</td> <td>3,112人</td> <td>1,392人</td> <td>1,223人</td> <td>2,308人</td> <td>12,400人</td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>33</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>142</td> </tr> </tbody> </table>						峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	2,486人	1,879人	3,112人	1,392人	1,223人	2,308人	12,400人	38	18	23	33	18	12
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																						
2,486人	1,879人	3,112人	1,392人	1,223人	2,308人	12,400人																						
38	18	23	33	18	12	142																						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	145,423千円	144,461千円	962千円	141,777千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	02 老人保護措置事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						28,052	117,371	
目的・趣旨	老人福祉法に基づき、原則65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等により、居宅における生活の継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障する。		主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金					28,052
事業概要	○一般事務費		65千円						
	・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償		28千円						
	・職員旅費、有料道路通行料（施設入退所立会い等）		37千円						
	○養護老人ホーム等入所措置費		145,358千円						
	入所施設：4施設 入所者数：65人								
	・事務費		99,273千円						
	・一般生活費		40,311千円						
	・冬期加算		621千円						
	・期末加算		289千円						
	・被服費加算		64千円						
・介護保険料加算		114千円							
・介護サービス利用者負担加算		3,687千円							
・入所者処遇特別加算		999千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	6,405千円		6,867千円		△ 462千円		5,957千円			
	目	04 高齢者福祉費									課	長寿福祉課
	事業	03 老人クラブ 活性化支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			3,372						3,033		
目的・趣旨	老人クラブ活動に対して助成を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の社会参加を推進する。		主な財源	府補 老人クラブ 助成事業費補助金 3,372								
事業概要	○老人クラブ活性化支援補助金 6,405千円											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ連合会活動促進事業費補助金 317千円 72円×1,700人+194,000円</li> <li>・老人クラブ活動費補助金 3,632千円 3,880円×78クラブ×12月</li> <li>・友愛訪問活動事業補助金 60千円 介護施設等への訪問慰問</li> <li>・世代間交流事業補助金 60千円 市内の園児や児童生徒とスポーツや昔の遊等を通じて交流</li> <li>・健康づくり事業補助金 540千円 スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに取り組む</li> <li>・啓発・広報広聴促進事業補助金 450千円 機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分） 1,200千円</li> <li>・老人クラブ連合会運営補助金（研修会等参加補助） 146千円</li> </ul>									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部													
	項	01 社会福祉費	11,829千円	11,673千円	156千円	8,864千円	課	長寿福祉課													
	目	04 高齢者福祉費																			
	事業	04 福祉有償運送運営助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源												
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			4,700				7,129													
目的・趣旨	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（福祉有償運送運営助成事業）					4,700												
事業概要	○福祉有償運送事業費補助金 11,829千円  福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性和重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業を支援		<table border="1"> <tr> <td>①利用料収入</td> <td>5,004千円</td> </tr> <tr> <td>②支出合計</td> <td>16,833千円</td> </tr> <tr> <td>（内訳）人件費</td> <td>10,349千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,476千円</td> </tr> <tr> <td>福祉有償運送事業費補助金（②－①）</td> <td>11,829千円</td> </tr> </table>							①利用料収入	5,004千円	②支出合計	16,833千円	（内訳）人件費	10,349千円	事務費	8千円	事業費	6,476千円	福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,829千円
①利用料収入	5,004千円																				
②支出合計	16,833千円																				
（内訳）人件費	10,349千円																				
事務費	8千円																				
事業費	6,476千円																				
福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,829千円																				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	85千円	85千円	0千円	60千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	05 生活管理指導事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							85
目的・趣旨	生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活を助長する。		主な財源					
事業概要	○生活管理指導事業委託料 85千円 ・生活保護世帯以外の世帯分 58千円 (2,080円×14日×2件) ・生活保護世帯分 27千円 (3,810円×7日×1件)  利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び 予防給付の対象にならない方 利用者負担：1日につき1,730円（生活保護世帯を除く）で、 直接、委託事業所に納付							

予 算 科 目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	14,436千円	14,178千円	258千円	12,318千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	06 介護サービス利用負担軽減事業						
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
			10,827					3,609
目 的 ・ 趣 旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。	主な財源	府補	介護保険事業費補助金				10,827
事 業 概 要	○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 14,436千円  低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額の一部を助成  軽減対象認定予定者数：401人							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 10,097千円	前年度予算額 12,827千円	増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費			△ 2,730千円	14,037千円	課	長寿福祉課		
	目	04 高齢者福祉費							国庫支出金	府支出金
	事業	07 高齢者福祉施設整備助成事業								
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり								10,097	

目的・趣旨	法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図るため、社会福祉法人の施設整備に係る借入金等の返済の一部を助成する。		主な財源

事業概要	○老人福祉施設建設資金借入金償還補助金		10,097千円																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助施設等</th> <th>補助金額</th> <th>償還終了年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金</td> <td>1,884千円</td> <td>令和10年度</td> </tr> <tr> <td>第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金</td> <td>1,065千円</td> <td>令和6年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと建設資金</td> <td>2,493千円</td> <td>令和19年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと増築資金</td> <td>2,119千円</td> <td>令和28年度</td> </tr> <tr> <td>養護老人ホーム満寿園改築資金</td> <td>120千円</td> <td>令和10年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム満寿園建設資金</td> <td>2,416千円</td> <td>令和12年度</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,097千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			補助施設等	補助金額	償還終了年度	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	1,884千円	令和10年度	第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金	1,065千円	令和6年度	特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,493千円	令和19年度	特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,119千円	令和28年度	養護老人ホーム満寿園改築資金	120千円	令和10年度	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	2,416千円	令和12年度	合計	10,097千円	
	補助施設等	補助金額	償還終了年度																								
	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	1,884千円	令和10年度																								
	第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金	1,065千円	令和6年度																								
	特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,493千円	令和19年度																								
	特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,119千円	令和28年度																								
	養護老人ホーム満寿園改築資金	120千円	令和10年度																								
	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	2,416千円	令和12年度																								
	合計	10,097千円																									
補助対象：社会福祉法人が整備する社会福祉施設に係る事業 (平成28年度までの借入れ)																											
補助内容：整備に係る資金の元金又は利子の一部																											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	8,145千円	8,265千円	△ 120千円	6,835千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	08 網野高齢者すこやかセンター-施設管理事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						2,772	5,373	
目的・趣旨	在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。		主な財源	使用料	網野高齢者すこやかセンター-使用料				2,772
事業概要	○施設管理業務委託料		3,251千円						
	委託先：木津連合区								
事業概要	○施設維持管理経費		4,894千円						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料） 4,671千円</li> <li>・役務費（電話代、火災保険料） 105千円</li> <li>・消防設備等保守点検委託料 19千円</li> <li>・ボイラー保守点検委託料 77千円</li> <li>・使用料及び賃借料（テレビ受信料） 22千円</li> </ul>								
事業概要	〈参考〉入浴料（1回）								
	市内に居住する60歳以上の者		200円						
	市内に居住する60歳未満の者		300円						
	市外に居住する者		500円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,064,459千円		1,054,737千円		9,722千円		993,013千円			課
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	09 介護保険事業特別会計繰出金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		47,454	23,727								993,278
目的・趣旨	介護保険事業及び地域支援事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源	国負	介護保険低所得者保険料軽減負担金						47,454	
				府負	介護保険低所得者保険料軽減負担金						23,727	
事業概要	○介護保険事業特別会計繰出金		1,064,459千円									
	【介護保険事業分】		968,534千円		【地域支援事業分】		95,925千円					
	・介護給付費相当分		815,342千円		・介護予防事業分		20,151千円					
	総給付費×12.5%				介護予防・生活支援サービス事業分・一般介護予防事業分							
	・事務費相当分		7,655千円		事業費×12.5%							
	（一般管理費＋賦課徴収費＋趣旨普及費）×75%				・介護予防事業 基準額超過分		44,669千円					
	・認定事務費相当分		50,628千円		基準超過事業費×75%							
	（介護認定審査会費＋認定調査等費）×75%				・包括的支援事業分		21,923千円					
	・低所得者保険料軽減相当分		94,909千円		包括的支援、任意事業、社会保障充実分							
					基準額×19.25%							
					・包括的支援事業 基準額超過分		9,182千円					
					基準超過事業費×75%							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	44,000千円	33,000千円	11,000千円	40,000千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	10 介護サービス事業特別会計繰出金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							44,000	
目的・趣旨	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営に要する経費を繰り出す。		主な財源						
事業概要	○介護サービス事業特別会計繰出金		44,000千円						
	〈介護サービス事業特別会計収支見込み〉 歳入 105,000千円 (うち社会福祉協議会納入分 21,000千円) 歳出 149,000千円 (うち借入金償還元金・利子 68,256千円) 収支差額 44,000千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 3,817千円	前年度予算額 10,341千円	増減額 △ 6,524千円	参考R2決算額 10,072千円	部 健康長寿福祉部	課 長寿福祉課
	項	01 社会福祉費						
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	11 福祉施設等指定管理施設運営事業						
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
					2,000			1,817
目的・趣旨	<p>民間の強みや特性を活かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。</p>		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）				2,000
事業概要	<p>○指定管理施設修繕料 350千円</p> <p>○火災保険料 46千円</p> <p>○指定管理委託料（指定管理者、指定管理期間） 3,421千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・網野社会参加交流ハウス 1,745千円 （社会福祉法人あみの福祉会、令和7年度まで）</li> <li>・弥栄生きがい交流センター 1,676千円 （社会福祉法人あしぎぬ福祉会、令和7年度まで）</li> </ul>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	480千円	480千円	0千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	12 介護予防安心住まい推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			480				0
目的・趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。		府補	介護予防安心住まい推進事業費補助金				480
事業概要	<p>○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円</p> <p>特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成（上限額160千円×3件）</p> <p>対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等</p> <p>※特定未認定高齢者：65歳以上であり、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 38,634千円	前年度予算額 67,668千円	増減額 △ 29,034千円	参考R2決算額 32,732千円	部 健康長寿福祉部																	
	項	01 社会福祉費																						
	目	04 高齢者福祉費																						
	事業	15 高齢者福祉施設整備事業																						
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		国庫支出金	府支出金 38,634	市債	繰入金	その他	一般財源 0																
目的・趣旨	介護基盤の整備・充実を図るため、府の補助を活用し、小規模多機能型居宅介護事業所が行う宿泊室増床工事に係る経費を支援する。		府補	地域密着型サービス等整備助成事業補助金				38,634																
事業概要	○地域密着型サービス施設整備事業費補助金 38,634千円		主な財源	【補助金内訳】																				
	実施法人：特定非営利活動法人いやしの郷ほっこり 対象施設：小規模多機能型居宅介護事業所ほっこり 補助率：10/10（国2/3、府1/3） 事業概要：宿泊室の増床（整備前：3床 → 整備後：9床）																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>補助単価 (A)</th> <th>単位 (B)</th> <th>補助金額 (A×B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 施設整備等助成事業</td> <td>33,600千円</td> <td>1施設</td> <td>33,600千円</td> </tr> <tr> <td>② 施設開設準備経費 支援事業</td> <td>839千円</td> <td>6床</td> <td>5,034千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>38,634千円</td> </tr> </tbody> </table>					事業区分	補助単価 (A)	単位 (B)	補助金額 (A×B)	① 施設整備等助成事業	33,600千円	1施設	33,600千円	② 施設開設準備経費 支援事業	839千円	6床	5,034千円	計			38,634千円
事業区分	補助単価 (A)	単位 (B)	補助金額 (A×B)																					
① 施設整備等助成事業	33,600千円	1施設	33,600千円																					
② 施設開設準備経費 支援事業	839千円	6床	5,034千円																					
計			38,634千円																					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	19,050千円	19,050千円	0千円	19,050千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	16 シルバ-人材センタ-運営助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							19,050	
目的・ 趣旨	<p>シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。</p>		主な財源						
事業概要	<p>○京丹後市シルバー人材センター運営費補助金</p> <p>○京都府シルバー人材センター連合会賛助会費</p>		19,000千円	50千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	800千円		1,232千円		△ 432千円		0千円			
	目	04 高齢者福祉費									課	長寿福祉課
	事業	17 百才活力社会推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり										800	
目的・趣旨	百歳になってもそれぞれの才能を活かして、学習や趣味、仕事、ボランティアなど、やりたい分野で生涯現役で活躍できる「百才活力社会」の推進に向けて、取り組みを進める。		主な財源									
事業概要	<p>&lt;働くシニア応援プロジェクトの実施&gt;</p> <p>シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康を増進するとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進することにより、百才活力社会の推進及び地域の活性化を図る。</p> <p>○高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析、高齢者向けの求人チラシの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費（求人情報募集及び求人チラシの作成） 400千円</li> </ul> <p>○就職フェア、セカンドキャリアセミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・百才活力社会推進事業委託料（就職フェア及びセミナー開催に係るもの） 400千円</li> </ul>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部				
	項	01 社会福祉費	4,273千円	3,614千円	659千円	0千円	課	長寿福祉課				
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	18 高齢者外出支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						2,050	2,223				
目的・趣旨	高齢者（満75歳以上）の外出支援及び公共交通機関の利用促進、交通空白地の解消を図るため、実証実験として2種類のタクシー代割引チケットの販売を行う。		主な財源	諸収入 高齢者外出支援クーポンチケット販売代金				2,050				
事業概要	<p>【チケットの種類】</p> <p>①通常外出支援分（1冊4,000円綴りを2,000円で販売） 病院、買い物、公共機関等へ行くときに利用されたタクシー運賃の支払いに利用できるチケット</p> <p>②公共交通利用促進分（1冊2,000円綴りを1,000円で販売） 自宅と最寄りのバス停の移動（片道又は往復）に利用されたタクシー運賃の支払いに利用できるチケット</p> <p>【対象者】 満75歳以上の方</p> <p>【使用期限】 購入日から1年間</p> <p>【販売期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>【販売場所】 長寿福祉課又は各市民局（峰山市民局は除く。）</p>		<p>○消耗品費 25千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販売に関する周知を行うためのチラシ用紙分 25千円</li> </ul> <p>○タクシーチケット印刷代 148千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度分（1,000冊） 55千円</li> <li>周知チラシ分（21,000枚） 93千円</li> </ul> <p>○高齢者外出支援助成金 4,100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通常外出支援分 4,000千円</li> <li>公共交通利用促進分 100千円</li> </ul> <p>令和4年度の販売予定数</p> <table border="1"> <tr> <td>通常外出支援分</td> <td>1,000冊</td> </tr> <tr> <td>公共交通利用促進分</td> <td>50冊</td> </tr> </table> <p>※令和4年度については、各チケット1人2冊まで購入可</p>						通常外出支援分	1,000冊	公共交通利用促進分	50冊
通常外出支援分	1,000冊											
公共交通利用促進分	50冊											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,412千円	3,735千円	1,677千円	12,717千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	50 高齢者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							5,412
目的・趣旨	高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費		主な財源					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会計年度任用職員任用経費（事務補助・1人） 2,874千円</li> <li>○職員旅費 50千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>課長会議（京都市）等</li> </ul> </li> <li>○需用費 1,295千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品（事務用品、見守りQRコードシール等） 438千円</li> <li>・光熱水費（旧松風苑分） 807千円</li> <li>・修繕料（旧松風苑分） 50千円</li> </ul> </li> <li>○役務費 334千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費（郵送料） 15千円</li> <li>・老人用電話回線休止手数料 3千円</li> <li>・火災保険料（宇川いちがお園ほか） 48千円</li> <li>・総合賠償補償保険料（認知症あんしん補償事業） 268千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 305千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用電気工作物保安管理委託料（旧松風苑分） 160千円</li> <li>・旧松風苑施設管理委託料（草刈り、庭木剪定等） 145千円</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用料及び賃借料 554千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・有料道路通行料 15千円</li> <li>・駐車場使用料 6千円</li> <li>・土地借上料 533千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>グループホームかえで（弥栄町溝谷）の土地借上料 453千円</li> <li>浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料 80千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部						
	項	02 児童福祉費	3,280千円	4,480千円	△ 1,200千円	2,702千円		課	生活福祉課					
	目	01 児童福祉総務費												
	事業	04 ひとり親家庭対策総合支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		2,459					821						
目的・趣旨	ひとり親家庭の母又は父が、就職に有利な資格取得、職業能力開発の取組及び高等学校卒業程度認定試験の合格のための講座等を受講するために支援金を給付し、生活の負担軽減や自立の促進を図る。		主な財源	国補	自立支援教育訓練給付費補助金	150								
				国補	高等職業訓練促進費補助金	2,197								
				国補	ひとり親家庭高校卒業程度認定試験合格支援費補助金	112								
事業概要	○自立支援教育訓練給付金		200千円	○高等職業訓練促進費		2,930千円								
	ひとり親家庭の母又は父で、就職を目指して技能を身に付けたい方が、資格取得のための講座等を受講する場合、受講者が支払った教育訓練費（入学金、受講料等）の60%に該当する額を給付（上限200千円、12千円以下の場合は対象外）			看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、理容師、美容師、調理師、歯科衛生士、歯科技工士、言語聴覚士等の資格を取得するために、養成機関に通学する場合には給付金を、養成カリキュラムを修了した際には修了支援金を給付										
	200千円 × 1人 = 200千円			※看護学校等1年以上のカリキュラムが必要な養成機関へ入学した場合、修業する全期間（上限4年）										
○ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援費		150千円	100千円 × 12月 × 1人 = 1,200千円											
<ul style="list-style-type: none"> <li>受講修了時給付金：講座受講費用の4割（上限100千円）</li> <li>合格時給付金：講座受講費用の2割（受講修了時給付金を合わせ上限150千円）</li> </ul>			140千円 × 12月 × 1人 = 1,680千円											
150千円 × 1人 = 150千円			50千円 × 1人 = 50千円											
			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>促進費（月額）</td> <td>修了支援金</td> </tr> <tr> <td>市民税非課税世帯</td> <td>100,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>上記以外の世帯</td> <td>70,500円</td> <td>25,000円</td> </tr> </table>			促進費（月額）	修了支援金	市民税非課税世帯	100,000円	50,000円	上記以外の世帯	70,500円	25,000円	
	促進費（月額）	修了支援金												
市民税非課税世帯	100,000円	50,000円												
上記以外の世帯	70,500円	25,000円												
			※養成機関における課程修了までの期間の最後の12か月については、月額40,000円を上乗せして給付。											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	815千円		852千円		△ 37千円		742千円			課
	目	02 子育て支援費										
	事業	07 子育て世代包括支援の事業										
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		445		
目的・趣旨	妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し、必要な支援や関係機関との連絡調整により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。		主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金							334
				府補	地域少子化対策重点推進交付金							36
事業概要	○産前産後サポート事業		524千円									
	・助産師謝金（39回：マタニティクラス、赤ちゃんサロン、 パパ&ベビーサロンでの集団指導・個別相談）		406千円									
	・職員旅費（子育てピアネットワーク会議ほか）		27千円									
	・消耗品費（マタニティクラス、両親学級ほか）		54千円									
・印刷製本費（マイプラン）		37千円										
○産後ケア事業		289千円										
産後ケア委託料 ・宿泊型：医療機関		201千円										
・デイサービス型：乳児院		88千円										
○子育て支援おむつ用ごみ袋配付事業		2千円										
・消耗品費（配付用袋）												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 27千円	前年度予算額 27千円	増減額 0千円	参考R2決算額 40千円	部 健康長寿福祉部	
	項	02 児童福祉費						
	目	02 子育て支援費						
	事業	08 はは笑みプロジェクト外事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進							27
目的・趣旨	子育て世代の方が意見交換できる場及び子育て世代の方同士が交流できる場としてWebによる懇談会を開催することで、幅広い意見を集約し、子育て施策に反映する。		主な財源					
事業概要	○報償費 27千円 ・コーディネーター謝金（6回分） 24千円 子育てWeb懇談会は上・下半期に各1回開催 6千円×2回 事前打ち合わせ会議と終了後の検討会議 3千円×4回 ・費用弁償（6回） 3千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費						
	目	03 児童福祉措置費	660,581千円	679,312千円	△ 18,731千円	681,689千円	課	生活福祉課
	事業	01 児童手当支給事業						
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
			454,127	101,404				105,050

目的・趣旨	次世代の社会を担う子どもたちの育ちを社会全体で支援するため、中学校修了までの子どもを対象に児童手当を支給する。	主な財源	国負	児童手当負担金	454,127
			府負	児童手当負担金	101,404

事業概要	○児童手当給付費				656,935千円	○その他事務経費	1,165千円	
	区 分		支給月額	延べ対象児童数	金額		・職員旅費（担当者会議）	14千円
	0～3歳未満	被用者	15,000円	6,930人	103,950千円		・消耗品費（事務用品）	80千円
		非被用者		1,821人	27,315千円		・印刷製本費（支払通知書、申請案内等封筒）	184千円
	3歳以上～ 小学校修了前	第1子・第2子	10,000円	29,677人	296,770千円		・通信運搬費（支払通知、申請案内通知書等郵送料）	887千円
		第3子以降	15,000円	5,650人	84,750千円			
	中学生		10,000円	13,814人	138,140千円			
	特例給付		5,000円	1,202人	6,010千円			
	合 計				656,935千円			
	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人）				2,481千円			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部															
	項	02 児童福祉費	177,825千円	185,329千円	△ 7,504千円	186,295千円	課	生活福祉課															
	目	03 児童福祉措置費																					
	事業	02 児童扶養手当等支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		59,082					118,743															
目的・趣旨	ひとり親家庭等の児童を監護・養育している母又は父若しくは父母に代わってその児童を監護・養育する者に児童扶養手当を支給し、家庭生活の安定と自立の促進を図る。		主な財源	国負 児童扶養手当給付費負担金				59,082															
事業概要	<p>○児童扶養手当給付費 177,246千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>母子</th> <th>父子</th> <th>養育者</th> <th>手当月額（児童1人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全部支給</td> <td>163人</td> <td>13人</td> <td>1人</td> <td>43,070円</td> </tr> <tr> <td>一部支給</td> <td>160人</td> <td>27人</td> <td>1人</td> <td>10,160円～43,060円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※児童が2人の場合は、所得により5,090円から10,170円を加算 3人以上の場合は、所得により1人増えるごとに3,050円から6,100円を加算</p> <p>○その他事務経費 579千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員旅費（事務担当者会議） 27千円</li> <li>消耗品費（事務用品） 20千円</li> <li>印刷製本費（支払通知書・手続案内封筒） 71千円</li> <li>通信運搬費（手続案内・決定通知・支払通知等郵送料） 461千円</li> </ul>									母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）	全部支給	163人	13人	1人	43,070円	一部支給	160人	27人	1人	10,160円～43,060円
	母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）																			
全部支給	163人	13人	1人	43,070円																			
一部支給	160人	27人	1人	10,160円～43,060円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	420千円	420千円	0千円	4,016千円				課	生活福祉課	
	目	03 児童福祉措置費										
	事業	03 児童入所施設措置事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		210	105					105			
目的・趣旨	妊産婦が経済的理由により入院助産を受けることができない場合に、必要に応じて、府が指定した助産施設において助産するために入所措置を行う。		主な財源	国負	児童入所施設措置費等負担金					210		
				府負	児童入所施設措置費等負担金					105		
事業概要	○扶助費		420千円									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>助産施設入所措置費</li> </ul> $420千円 \times 1人 = 420千円$											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	16,099千円	14,348千円	1,751千円	32,504千円		課
	目	01 生活保護総務費						
	事業	02 生活保護運営管理事業					国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		7,985				720	7,394
目的・趣旨	生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適切に運用する。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金			3,539
				国補	生活困窮者自立支援補助金			4,446
				諸収入	一時支援資金貸付金元金収入			720
事業概要	○生活保護運営に関する総務費		16,099千円					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護嘱託医報酬（1人） 医療扶助の決定・実施に伴う専門的な判断や助言指導を実施</li> <li>・就労支援員（会計年度任用職員）任用経費（1人） 稼働年齢層の受給者に対し、就労活動を支援</li> <li>・生活保護面接相談員（会計年度任用職員）任用経費（1人） 生活保護相談者に対し、相談や援助を実施</li> <li>・健康管理支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人） 高度な専門性を持った保健師等によって健康課題を持つ被保護世帯の健康指導・相談支援を実施</li> <li>・会計年度任用職員研修旅費</li> <li>・職員旅費（会議・研修）、有料道路通行料</li> <li>・参考図書や事務用品等の購入費、封筒等の印刷費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療報酬と介護保険報酬の審査支払手数料、資産調査手数料</li> <li>・要介護認定調査、診療報酬明細書点検の委託料</li> <li>・生活保護システムサービス利用料</li> <li>・生活保護レセプト管理システムサービス利用料</li> <li>・生活保護訪問支援システム導入経費（6台） 専用タブレット端末を利用し、ケースワーカーの事務の効率化を図る</li> <li>・生活保護申請者の保護決定までの間の一時支援金貸付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>981千円</li> <li>2,511千円</li> <li>2,511千円</li> <li>2,140千円</li> <li>133千円</li> <li>413千円</li> <li>280千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>371千円</li> <li>159千円</li> <li>2,984千円</li> <li>528千円</li> <li>2,368千円</li> <li>720千円</li> </ul>				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	772,541千円	822,816千円	△ 50,275千円	772,019千円	課	生活福祉課
	目	02 生活保護扶助費						
	事業	01 生活保護費支給事業					国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		579,303					193,238
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。		主な財源	国負 生活保護費負担金				579,303
事業概要	○扶助費 772,541千円 ・生活扶助費 165,958千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費 ・住宅扶助費 86,440千円 家賃、地代、家屋の補修費 ・教育扶助費 4,020千円 義務教育に必要な教材費、学用品費、給食費等 ・介護扶助費 13,531千円 介護サービスを受けるために必要な経費 ・医療扶助費 492,189千円 病気やケガの治療に必要な経費 ・生業扶助費 2,671千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費		・葬祭扶助費 1,860千円 葬祭に必要な経費 ・施設事務費（救護施設等入所措置費） 4,572千円 ・就労自立給付金 400千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を 支え、自立を促進する費用 ・進学準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、 転居費用等）					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	918千円	925千円	△ 7千円	1,251千円	課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費						
	事業	02 保健センター管理運営事業						
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
								918
目的・趣旨	市民の疾病予防、健康の保持増進を図るため、乳幼児健診、総合検診、健康指導及び健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）の適切な管理を行う。		主な財源					
事業概要	○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費 ・消耗品費（衛生用品ほか） ・燃料費（ガス代） ・光熱水費（電気、水道） ・修繕費（施設維持のための修繕費） ・役務費（ごみ持込処理手数料、火災保険料） ・施設清掃委託料（網野保健センター）		918千円 10千円 72千円 630千円 50千円 8千円 148千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	589千円	284千円	305千円	245千円	課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費						
	事業	03 自殺対策事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり			330				259
目的・趣旨	「第2次京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロの実現を目指し、悩んでいる人に気づき、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等「生きることの包括的支援」として自殺対策の取組を推進する。		府補	自殺対策事業補助金				330
事業概要	主な財源							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○こころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会講師謝金（3回分） 150千円</li> <li>・消耗品費（チラシ・相談窓口一覧用紙代ほか） 57千円</li> </ul> </li> <li>○こころの健康づくり講演会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会講師謝金 40千円</li> <li>・消耗品費（案内チラシ、唾液アミラーゼチェックほか） 42千円</li> </ul> </li> <li>○街頭啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（相談窓口一覧用紙、ポケットティッシュほか） 37千円</li> <li>・印刷製本費（ポケットティッシュ用リーフレット印刷） 17千円</li> </ul> </li> <li>○自死遺族支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費（自死遺族支援リーフレット印刷） 53千円</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○若年層対策事業 58千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（こころのメッセージホルダー、用紙代）</li> </ul> </li> <li>○自殺未遂者支援 53千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費（自殺未遂者支援リーフレット印刷）</li> </ul> </li> <li>○その他経費 82千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・費用弁償（自殺ゼロ実現推進協議会参与） 10千円</li> <li>・普通旅費（職員研修会、会議等出席） 72千円</li> </ul> </li> </ul>						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	343千円	0千円	343千円	430千円	課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費						
	事業	04 健康増進計画策定事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり							343
目的・趣旨	第3次健康増進計画（令和4年度～令和8年度）の冊子を作成・配付し、市民及び関係機関への周知を図る。		主な財源					
事業概要	○需用費 ・印刷製本費 健康増進計画計画書 200冊 概要書 21,000冊		343千円 343千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	15,595千円		12,290千円		3,305千円		12,689千円			課
	目	01 保健衛生総務費										
	事業	50 保健衛生総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり			70								15,525
目的・趣旨	各種保健事業を円滑に実施するために必要な経費のほか、旧丹後保健センターの維持管理などを行う。		主な財源	府補 骨髄ドナー助成事業補助金 70								
事業概要	○予防接種健康被害調査委員会委員報酬・費用弁償		58千円	○消防設備等保守点検委託料（旧丹後保健センター）		15千円						
	○会計年度任用職員任用経費 （育休代替：保健師3人、管理栄養士1人）		13,031千円	○骨髄ドナー助成金（1件）		140千円						
	○職員旅費		344千円	○負担金		1,855千円						
	○需用費		148千円	・京都府栄養士会負担金		29千円						
	・消耗品費（書籍、研修会資料代ほか）		133千円	・京都市町村保健師協議会負担金		38千円						
	・光熱水費（旧丹後保健センター）		5千円	・市町村栄養士研究会負担金		6千円						
	・医薬材料費		10千円	・健康管理システム共同利用負担金		1,782千円						
○火災保険料（旧丹後保健センター）		4千円										

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	761千円	880千円	△ 119千円	339千円	課	健康推進課
	目	02 保健対策費						
	事業	01 健康づくり・食育推進事業					国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり			287				474
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。		主な財源	府補	健康増進事業費等補助金			70
				府補	食料産業・6次産業化交付金			217
事業概要	○健康づくり事業 290千円		○食育推進事業 471千円					
	①健康づくり推進員（第7期健康づくり推進員の育成・活動支援） <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師講師謝金（1回） 29千円</li> <li>・健康づくり推進員活動費（3千円×60人） 180千円</li> <li>・消耗品費（研修会資料ほか） 6千円</li> <li>・役務費（研修会案内等の郵便代） 24千円</li> </ul> ②歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング、イベント開催） <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費 29千円</li> <li>・イベント費用（全戸配布用チラシ） 22千円</li> </ul>		①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活改善推進員の育成 77千円 （講師謝金・調理材料・消耗品ほか）</li> <li>・食生活改善推進員による伝達講習会 90千円 （講師謝金・5支部×3回）</li> </ul> ②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・食文化伝承推進事業（講師謝金18回） 216千円</li> <li>・お魚料理教室（調理材料ほか）【海業水産課】 60千円</li> <li>・子どもクッキング教室（教材消耗品・調味料ほか） 26千円</li> <li>・食育推進ネットワーク（郵送料） 2千円</li> </ul> ＊関係機関・団体13、庁内7課で構成					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	1,535千円	1,545千円	△ 10千円	1,663千円	課	健康推進課
	目	03 母子保健費						
	事業	01 不妊・不育症治療費助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進			567				968
目的・趣旨	少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成するとともに、特定不妊治療の通院に要した費用の一部を助成することにより経済負担の軽減を図り、安心して治療が受けられる環境を整える。		主な財源	府補 不妊治療給付事業助成費補助金				567
事業概要	○不妊・不育症治療費助成事業 1,135千円 <一般不妊治療> ・保険適用の治療のみの申請 360千円 （自己負担の1/2の額、助成限度額：60千円/治療年度） ・人工授精による治療を含む申請 675千円 （自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/治療年度） <不育症治療> 100千円 ・習慣流産など不育症に係る保険適用治療（ヘパリン療法等の助成） （自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/1回の妊娠）		○特定不妊治療通院交通費助成事業 400千円 1回（1クール）の特定不妊治療に係る通院交通費について、京都府の助成対象とならない費用について、1人当たり1万円を上限に助成（補助率10/10）					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	12,271千円		10,735千円		1,536千円		7,648千円			課
	目	03 母子保健費										
	事業	02 母子健康支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		649	3,952								7,670
目的・趣旨	子育て期間を通じて、乳幼児健康診査事業、むし歯予防事業、離乳食教室を実施することにより、乳幼児の疾病や障害の早期発見・早期治療・早期療育を促し、子どもの健やかな成長発達を支援するとともに、保護者の育児不安の解消と虐待防止を図る。		主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金							649
				府補	きょうと地域連携交付金（乳幼児健康診査事業）							3,300
				府補	ﾌｯ素による子どものむし歯予防事業費補助金							652
事業概要	○乳幼児健康診査事業		11,974千円		○離乳食教室（離乳食前期・後期）							97千円
	対象：4か月児、10か月児、1歳8か月児、2歳6か月児、3歳児 内容：小児科診察、歯科診察及び指導、保健指導、栄養指導 ・会計年度任用職員任用経費（保健師1人、歯科衛生士2人） 1,118千円 ・医師謝金（小児科医師・95回分） 5,225千円 ・歯科医師謝金（歯科医師・81回分） 2,277千円 ・費用弁償（小児科医師・歯科医師） 46千円 ・需用費（消耗品費、医薬材料費、印刷製本費） 497千円 ・通信運搬費（健診案内通知ほか） 226千円 ・委託料（新生児聴覚スクリーニング検査） 1,166千円 ・助成金（新生児聴覚スクリーニング検査） 121千円 ・備品購入費（屈折検査機器1台） 1,298千円		・消耗品費（材料費ほか） 97千円  ○むし歯予防事業 200千円 ① フッ化物洗口事業（認定こども園・保育所の4、5歳児に実施） ・消耗品費（ポリコップ等） 9千円 ・医薬材料費（フッ化物製剤、ポリコップ消毒液） 95千円 ② 歯科教室（認定こども園・保育所の親子を対象） ・歯科衛生士謝金（14回分） 87千円 ・消耗品費（チラシ用紙ほか） 9千円									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部					
	項	01 保健衛生費						27,181千円	28,833千円	△ 1,652千円	26,090千円	課	健康推進課
	目	03 母子保健費											
	事業	03 妊産婦健康支援事業											
国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源								
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		1,327	38				25,816					
目的・趣旨	妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施することにより、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整え、妊産婦の健康づくりを支援する。		主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金	1,327							
				府補	多胎妊婦健康診査支援事業補助金	38							
事業概要	○妊婦健康診査事業 24,179千円			○妊婦歯科健康診査事業 412千円									
	妊婦及び胎児の健康管理のため、妊婦が受診する基本健診14回と追加健診（検査）14回の受診費用の一部を負担（多胎妊婦の場合は、基本健診6回、追加健診3回を加える） <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（母子健康手帳ほか） 106千円</li> <li>・印刷製本費（妊婦・妊婦歯科・産婦健診受診券綴ほか） 261千円</li> <li>・妊婦健康診査委託料 22,950千円</li> <li>・妊婦健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 720千円</li> <li>・多胎妊婦健康診査委託料 71千円</li> <li>・多胎妊婦健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 71千円</li> </ul>			妊婦の口腔衛生向上を図るため、妊婦が受診する歯科健診の費用を負担（1回の妊娠につき、1回の助成） <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦歯科健診委託料 394千円</li> <li>・妊婦歯科健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 18千円</li> </ul> ○産婦健康診査事業 2,590千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>産後うつ予防、新生児への虐待予防等を図るため、産婦が受診する健康診査（2週間健診及び1か月健診）の費用の一部を負担           <ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦健康診査委託料 2,360千円</li> <li>・産婦健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 230千円</li> </ul> </li> </ul>									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	497千円	501千円	△ 4千円	326千円				課	健康推進課		
	目	03 母子保健費											
	事業	04 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業											
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進	国庫支出金	81	府支出金	126	市債		繰入金		その他		一般財源	290
目的・趣旨	発達障害等により集団生活に困り感のある幼児の早期発見・早期療育の観点から、子どもと保護者が安心して就学を迎えられるよう、関係機関と連携し、支援体制を構築する。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	81								
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金	41								
			府補	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業費補助金	85								
事業概要	○発達支援相談員謝金	467千円	<b>【対象者】</b> 市内保育所及び認定こども園に通う4歳児（年中児）とその保護者 (1) 一次スクリーニング（19回） 問診票から抽出された幼児を対象にスクリーニングを実施 (2) 事後支援 ① 園巡回支援（29回） 行動観察、カンファレンスにより今後の支援の検討と助言 ② 子育て相談（28回） 発達支援相談員による子どもの成長発達の確認と保護者支援 ③ ほめ方教室（6回シリーズ） 教室参加希望をされた保護者にペアレントトレーニングを実施										
	○発達支援相談員費用弁償	15千円											
	○消耗品費 （問診票等用紙、封筒、ほめ方教室テキストファイルほか）	15千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	1,270千円	1,262千円	8千円	874千円	課	健康推進課
	目	04 健康推進費						
	事業	01 健康相談・指導事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり			215				1,055
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		主な財源	府補 健康増進事業費等補助金				215
事業概要	○結果報告会 ・消耗品費 ・印刷製本費（各種封筒、リーフレット印刷） ・通信運搬費（検診結果郵送料） ○生活習慣病重症化予防事業（慢性腎臓病対策事業を含む） ・消耗品費 ・印刷製本費 ・通信運搬費（案内・連絡票郵送料） ○歯周病疾患予防事業 ・消耗品費		1,139千円 74千円 154千円 911千円 70千円 30千円 16千円 24千円 26千円 26千円	○骨密度測定器を活用した個別健康相談・健康教育 ・消耗品費				35千円 35千円

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	122,049千円	118,727千円	3,322千円	99,425千円	課	健康推進課	
	目	04 健康推進費							
	事業	03 総合検診事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		27	2,404		20,000	5,977	93,641	
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見と、健康管理の意識を高めることにより、生活習慣病の予防につなげる。		主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金	27			
				府補	健康増進事業費等補助金	2,404			
			繰入金	再編交付金事業基金繰入金	20,000				
			諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金	5,977				
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることができる総合検診を地域の公民館や体育館等で実施（10会場・38日間）			<ul style="list-style-type: none"> <li>各種がん検診 検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、結核、肝炎ウイルス検査</li> <li>※ 加入保険に関係なく受診可。検診項目によって年齢制限あり</li> </ul>					
	○需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費）	424千円	○使用料及び賃借料（冷房代、駐車場代） 8千円						
○役務費（通信運搬費：申込書、受診案内、精検未受診者、受診勧奨通知）	1,709千円								
○総合検診委託料	119,908千円								
<ul style="list-style-type: none"> <li>健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など）</li> <li>対象者：20歳～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、75歳以上及び40～74歳の後期高齢者医療加入者、保険資格異動者（国保喪失者が受診してしまったもの）</li> <li>※ 40～74歳の国保加入者（特定健診対象者は、国民健康保険事業特別会計で計上）</li> </ul>									



予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	166,351千円		141,262千円	25,089千円	141,362千円		課
	目	05 予防費						国庫支出金	
	事業	01 予防接種事業	1,125		93		97,000	2,000	66,133
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり								
目的・趣旨	<p>感染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種法に定める予防接種を実施する。</p>		主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金	1,125			
				府補	風しん予防接種助成事業補助金	93			
				繰入金	再編交付金事業基金繰入金	7,000			
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	90,000			
				諸収入	京都府後期高齢者医療制度特別対策補助金	2,000			
事業概要	○需用費		304千円	○高齢者インフルエンザ予防接種委託料		42,771千円			
	(パンフレット、予診票用紙、各種消耗品、予診票印刷ほか)			○高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種委託料		9,232千円			
	○予防接種案内通知郵送料		911千円	○麻しん風しんワクチン予防接種委託料(風しん追加的対策※)		1,205千円			
	○国保連合会審査支払手数料		53千円	○風しん抗体価検査委託料(風しん追加的対策※)		1,772千円			
	○子どもの予防接種委託料		109,090千円	<p>※現在、特に風しん抗体保有率が低い39～56歳の男性に対して、予防接種法に基づく定期接種の対象者として、風しんワクチン接種を実施。接種に先立ち抗体検査を実施し、抗体価が低い方が接種対象者。(平成31年度～令和3年度の3か年の事業期間が、令和6年度までの3年間延長された)</p>					
	BCG予防接種	麻しん風しん混合予防接種		○扶助費(A類疾病・B類疾病に係る償還払い)		1,013千円			
	日本脳炎予防接種	四種混合予防接種							
	水痘予防接種	ヒブ予防接種							
	小児用肺炎球菌予防接種	二種混合予防接種							
	B型肝炎予防接種	子宮頸がん予防接種(※)							
ロタウイルス予防接種									
<p>※平成25年6月から積極的勧奨を差し控えていた子宮頸がん予防接種は、令和4年度から定期接種として個別の勧奨を行うこととなった。この間、接種機会を逃した方(平成9年度生～17年度生)を対象に、令和4年4月～令和7年3月の3年間でキャッチアップ接種の期間とされた。</p>									

予算科目	款	04 衛生費	25,924千円	22,420千円	3,504千円	61,026千円	部 健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費						
	目	05 予防費						
	事業	02 感染症予防対策事業						
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		17,525			1,000	7,399	
目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症対策として必要な環境を整え、感染防止を図る。		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	17,525		
				繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金	1,000		
事業概要	○新型コロナウイルス感染症対策用物品購入経費 (手指消毒液、ハンドソープ、抗原定性検査キット等)			19,446千円	○感染症広報経費【新型コロナウイルス対策室】			2,816千円
	○次亜塩素酸水運搬事業			3,662千円	・消耗品費(コピー用紙、フラットファイル等)			5千円
	・消耗品費(VOX専用電解溶液)			554千円	・印刷製本費(感染症予防、支援策等新聞折込チラシ8回分)			2,120千円
	・燃料費(運搬車用)			216千円	・通信運搬費(フリーダイヤル電話代)			136千円
	・修繕料(運搬車車検代等)			121千円	・役務費(新聞折込手数料8回分)			555千円
	・手数料(自動車登録手数料)			19千円				
	・保険料(運搬車分)			33千円				
	・委託料(次亜塩素酸水生成等業務、装置保守点検)			2,714千円				
	・公課費(自動車重量税)			5千円				

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費						
	目	05 予防費						
	事業	03 新型コロナウイルスワクチン接種事業						
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	86,676	361,511千円	△ 274,835千円	8,526千円	課	新型コロナウイルス対策室	
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
		86,676						0

目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症に対する感染及び発症予防を目的としたワクチン接種に係る経費	主な財源	国負	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	63,124
			国補	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	23,552

事業概要	○接種実施経費	74,688千円	○制度等周知（チラシ作成・2回、案内文書郵送料）	2,920千円												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>会計年度任用職員任用経費 3,208千円     集団接種会場事務職員 15人</li> <li>看護師経費 5,790千円</li> <li>時間外勤務手当 7,000千円</li> <li>集団接種用物品購入経費 573千円</li> <li>集団接種会場までの送迎経費（自動車借上料） 1,652千円</li> <li>審査支払手数料（国保連：市外接種者分） 450千円</li> <li>会場空調・暖房経費 404千円</li> <li>会場運営諸経費 365千円     （血液検査、廃棄物処理、荷物運搬、車椅子リース）</li> <li>予防接種委託料（個別接種・集団接種） 55,246千円</li> </ul>		○Web接種予約システム（システム利用料）	1,334千円												
	○コールセンター経費	7,734千円	【参考】令和4年度 接種スケジュール等（予定）													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>会計年度任用職員任用経費（事務職員9人）</li> </ul>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>スケジュール等</th> <th>実施場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳以上の追加接種</td> <td>2回目接種を令和3年10月末までに接種した方は令和4年4月末までに接種予定</td> <td>集団接種 個別接種委託医療機関</td> </tr> <tr> <td>12歳以上の初回接種</td> <td>随時接種可能（毎週火曜日）</td> <td>弥栄病院 久美浜病院</td> </tr> <tr> <td>5歳～11歳の小児接種</td> <td>3月上旬から接種開始</td> <td>ふじわらクリニック 丹後中央病院 久美浜病院</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	スケジュール等	実施場所	18歳以上の追加接種	2回目接種を令和3年10月末までに接種した方は令和4年4月末までに接種予定	集団接種 個別接種委託医療機関	12歳以上の初回接種	随時接種可能（毎週火曜日）	弥栄病院 久美浜病院	5歳～11歳の小児接種	3月上旬から接種開始	ふじわらクリニック 丹後中央病院 久美浜病院	※接種期間は、9月末まで
対象者	スケジュール等	実施場所														
18歳以上の追加接種	2回目接種を令和3年10月末までに接種した方は令和4年4月末までに接種予定	集団接種 個別接種委託医療機関														
12歳以上の初回接種	随時接種可能（毎週火曜日）	弥栄病院 久美浜病院														
5歳～11歳の小児接種	3月上旬から接種開始	ふじわらクリニック 丹後中央病院 久美浜病院														

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 商工費	6,167千円	6,313千円	△ 146千円	5,547千円	課	生活福祉課
	目	01 商工総務費						
	事業	02 消費生活推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進			3,327				2,840
目的・ 趣旨	消費生活相談員を配置し、情報化社会の進展、在宅やオンライン利用時間の拡大により、巧妙化、増加する消費者トラブルや多重債務等の相談に対し、弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどの対応を行う。 また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援し連携することで、トラブルの未然防止と早期解決を図るとともに、啓発活動や消費者教育を推進する。		主な財源	府補 消費者行政活性化事業費補助金				3,327
事業概要	○消費生活相談員（会計年度任用職員）任用経費（2人）		5,469千円					
	○報償費 ・消費者教育講座の講師謝金と消費者啓発活動の謝金		103千円					
	○補助金 ・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内）		260千円					
	○その他経費		335千円					
	・消費生活相談員研修等旅費、職員旅費		62千円					
	・通信運搬費（電話代）		100千円					
	・公用車維持経費（燃料費、修繕料、保険料等）		104千円					
	・消耗品（事務用品、参考図書、子供教室資材等）		69千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	2,450千円	2,102千円	348千円	1,910千円	課	保険事業課
	目	04 健康推進費						
	事業	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
総合計画 計画項目	09 地域包括医療・ケア体制の充実						1,912	538
目的・趣旨	<p>国保データベースシステム等のデータ分析を活用するとともに、保健師や管理栄養士など医療専門職が事業のコーディネートを行うことにより、75歳以上の方の健康課題を明確化させ効果的なフレイル予防を行うことで健康寿命を延伸し、介護予防につなげる。</p>		主な財源	諸収入 後期高齢者医療保健事業委託金				1,912
事業概要	<p>京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて令和2年度より取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。</p> <p>○地域担当人件費 1,483千円 ・会計年度任用職員（保健師2人及び管理栄養士1人）任用経費</p> <p>○地域担当の活動に要する経費 469千円 ・普通旅費 40千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費） 337千円 ・通信運搬費 92千円</p> <p>○国保データベースシステム関連経費 498千円 ・データ管理手数料 474千円 ・国保データベース運用サポート負担金 24千円</p>			<p>※国保データベースシステムとは 国保連合会が保有する健診・医療・介護の各種データを利活用して、統計情報や個々の健康に関するデータを作成し、保険者に提供する、公益社団法人国民健康保険中央会のシステム。 市では、提供されたデータを分析することにより、地域住民の健康課題を明確にし、それに沿った効率的・効果的な保健事業の実施や、次の課題解決に向けた計画の見直し等が可能となる。</p> <p>※フレイルとは 加齢にともない、気力や体力など心身の活力が低下した状態を「フレイル」という。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なうおそれがある。 フレイルは、早期に発見し日ごろの生活習慣を見直すことで、その進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができる。</p>				